

古賀市環境人材バンク



古賀市環境課

■「古賀市環境人材バンク制度」のご利用について

「古賀市環境人材バンク制度」は、地域や学校、団体、事業者のみなさんが、環境教育や学習会、研修会を開催する際に、主催者の利用申請に応じて、内容に適した「環境アドバイザー」を**無料**で派遣する制度です。さまざまな学習会やイベント等開催の際に、ぜひご活用ください！



利用対象

市内の環境教育に関する活動で、5人以上の方が参加する学習会やイベント等が対象です。



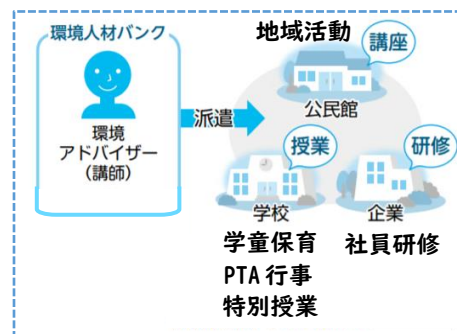
実施会場

市内に限ります。学習会やイベント等の主催者により、会場手配や準備をお願いします。



注意事項

- ・「環境アドバイザー」の派遣については無料ですが、会場・資料・材料・保険料等の実費および学習会やイベント等の開催に必要な補助人員については主催者の負担となります。
- ・反社会的活動、営利活動、宗教活動若しくは政治活動を目的とするものについては、対象外となります。



申込みから開催まで

申し込み

開催希望日1か月前までに、環境課に利用申請書をご提出ください。

※提出は持参・郵送・Eメール・電子申請 いずれも可です。

詳細は市HPをご覧ください。市HPは[こちらから](#)



打ち合わせ

申し込みされた方と「環境アドバイザー」は、日程調整や開催内容確認、必要な物の確認など、事前の打ち合わせを行います。

学習会・イベント等の開催

申し込みされた方が用意した会場に環境アドバイザーが伺い、説明やイベントの進行などを行います。終了後、利用報告書を環境課にご提出ください。

申し込み・問い合わせ先

古賀市役所 環境課 環境整備係

TEL:092-942-1127 FAX:092-942-1291

MAIL:kankyo@city.koga.fukuoka.jp

■環境教育プログラム 一覧

環境教育プログラム	座学・体験	環境アドバイザー
浄化槽で守ろう僕たちの水環境、浄化槽で考えよう私たちの未来！	両方	島田 賢治
アフリカから見た環境問題／持続可能な開発	座学	三戸 俊和
古賀グリーンパークの樹木育成～森と環境～	両方(要望により対応可)	宿理 英彦
古賀海岸松原の保護	両方(要望により対応可)	
ツルレイシ(ゴーヤ)のグリーンカーテン講座	両方(要望により対応可)	宿理 英彦、吉見 一郎 中屋 允雄、武田 京子 日高 禮子、高野 勝代 須賀 信明
ごみ減量と3R	座学	NPO 法人 エコけん
食品ロス削減	座学	
環境ボードゲームワークショップ	両方	
家庭の省エネで地球を守ろう！	座学	吉見 一郎 須賀 信明
水辺の楽校	体験	中屋 允雄 山本 節子
学校ビオトープの計画・保全活動・生物調査	両方	中屋 允雄
ほたるの楽校	座学	山本 節子
宇宙船地球号ミッション！	座学	一般社団法人 サステナビリティ・ダイアログ
スウェーデン発！ムツレ教室	体験	子どもの野外活動を すすめる会
天ぷら油のリサイクル	座学	原田 典元
きらきら自然学校	両方	K スポ
地球と暮らし～ごみから考える環境問題～	両方	渡邊 裕子
暮らしの中でできる気候変動対策	座学	

■環境アドバイザー 一覧

A3-1 島田 賢治(しまだ けんじ)

- ・一般財団法人福岡県浄化槽協会所属
- ・環境カウンセラー
- ・環境教育インストラクター
- ・県内各地で環境学習の出前講座を実施

A3-2 三戸 俊和(みと としかず)

- ・北九州産業学術推進機構所属、環境コンサルタント
- ・過去に環境省、国連開発計画、国連などの組織で環境問題に携わり、また、自らアフリカのルワンダに住み環境保全活動を行った経験をもつ。

A3-3 宿理 英彦(しゅくり ひでひこ)

- ・古賀里山を守る会 代表
- ・環境省 地球温暖化防止コミュニケーター
- ・福岡県 エコアドバイザー
- ・ぐりんぐりん古賀（古賀市環境市民会議）に所属しグリーンカーテン等様々な環境問題に取り組む一方、古賀市緑のまちづくりの会（2022年3月に解散）で森づくりの活動に長年取り組むなど、地球温暖化防止活動に力を入れている。

A3-4 NPO 法人エコけん(NPO ほうじん えこけん)

会員が持つ資格等

- ・環境カウンセラー（市民部門）
- ・福岡県 3R の達人
- ・ふくおか環境マイスター
- ・省エネ普及指導員
- ・IPCC 地球温暖化防止コミュニケーター

A3-5 吉見 一郎(よしみ いちろう)

- ・環境カウンセラー（市民部門）
- ・福岡県地球温暖化防止活動推進員
- ・うちエコ診断士
- ・環境教育インストラクター

A3-7 中屋 允雄(なかや みつお)

- ・ビオトープ計画管理士 2 級

ぐりんぐりん古賀（古賀市環境市民会議）での活動を中心に、これまで河川の水生生物観察会、ホテル観察会、学校ビオトープなどを通じた生物多様性に関する講義経験を豊富にもつ。

A3-8 山本 節子(やまもと せつこ)

- ・市内小学校でほたるの飼育指導などを通じた自然環境の講義経験を豊富にもつ。
- また、ホタル観察会、水生生物観察会など、身近な水辺に親しむ体験を提供し、参加者の生物多様性保全意識の向上に努めている。

A4-1 一般社団法人サステナビリティ・ダイアログ

(いっぱんしゃだんほうじんさすてなびりてい・だいあるぐ)

- ・イベントやワークショップを開催し、持続可能な戦略フレームワークを伝えるため、SD(持続可能な発展)のプロセスデザインと、対話を通じた基礎教育を提供している。
- 本部を札幌市におき、過去に古賀市と北海道の小学生たちが宇宙船で地球を離れ、300年間飛び続けることをミッションとして、どう行動すべきかを主体的に考える環境教育ワークショップを開催した実績がある。

A4-3 子どもの野外活動をすすめる会(こどものやがいかつどうをすすめるかい)

- ・2018年より古賀市内にて0歳の乳幼児親子から小学校低学年向けの野外教室を行っている。

A4-4 原田 典元(はらだ のりちか)

- ・福岡大学で講師を務めた経験を豊富にもつ。
- ・所属する小寺油脂(株)はぐりんぐりん古賀(古賀市環境市民会議)に団体登録があり、食品リサイクル法登録再生利用事業者である。

A6-1 武田 京子(たけだ きょうこ)

- ・古賀市グリーンカーテンの匠事業にてグリーンカーテンの匠認定を受けたのち、小学校等にて講師を務めた経験をもつ。

A6-2 日高 禮子(ひだか れいこ)

- ・古賀市グリーンカーテンの匠事業にてグリーンカーテンの匠認定を受けたのち、小学校等にて講師を務めた経験をもつ。

A6-3 高野 勝代(たかの かつよ)

- ・古賀市グリーンカーテンの匠事業にてグリーンカーテンの匠認定を受けたのち、小学校にて講師を務めた経験をもつ。

A6-4 Kスポ(けーすぽ)

- ・古賀市内の森や水辺での生きもの探し等の自然体験活動の講師を務めた経験をもつ。
- ・会員が持つ資格等
 - 2級ビオトープ計画管理士
 - 保育士

A6-5 須賀 信明(すが のぶあき)

- ・企業への省エネ・節電セミナー等で講師を務めた経験をもつ。
- ・環境カウンセラー
- ・エネルギー管理士
- ・公害防止管理者
- ・3R・低炭素社会検定

A6-6 渡邊 裕子(わたなべ ひろこ)

- ・ぐりんぐりん古賀（古賀市環境市民会議）、NPO 法人エコけん会員
- ・市内外の幼稚園、小学校、中学校、大人や企業を対象とした講座で講師を務めた経験をもつ。
- ・ふくおか環境マイスター
- ・福岡県3Rの達人
- ・福岡県 エコアドバイザー

環境分野	派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
生活環境	こども	おとな	こども・おとな	両方	島田 賢治
	○	○	○		

浄化槽で守ろう僕たちの水環境、浄化槽で考えよう私たちの未来！



(一財)福岡県浄化槽協会 HP より 出前講座の様子

〈 内 容 〉

・プログラムの概要	身近な水環境の現状を知り、汚した水を浄化する技術や、自分達にもできる、汚れた水をできるだけ出さない工夫について、講義や実験等を通じて学びます。 ・ 水の話 ・ ※COD(Chemical Oxygen Demand)パックテスト ・ 紙の溶けやすさを比べる実験 ・ ○×クイズ ・ ふりかえり、まとめ [所要時間]:45～60分 [最大可能人数]:30 人
・準備物	<参加者が参加当日に用意するもの> 筆記用具、500ml のペットボトル(1 個) <学習会等の主催者が会場に準備するものなど> プロジェクター、スクリーン、折り畳み机(5 卓)、 折り畳み椅子(参加人数分)、資料印刷 その他、詳細は環境アドバイザーと打合せ ※会場は広めの会場を使用します(公民館程度の規模以上) 水を使用しますので、洗面所をお借りします
・備 考	開催予定日の1か月前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

※COD:水の汚れを薬品で化学反応させるときに消費される酸素の量。値が大きいほど、水の汚れが多い。

〈 プログラムの実施例 〉

- | | |
|------------|-----------|
| ① 講義 | } 45～60 分 |
| ② 実験等 | |
| ③ ふりかえりクイズ | |

◎タイムスケジュールは、カリキュラムやご要望により調整いたします。

環境分野
生活環境
資源循環

派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
こども	おとな	こども・おとな	座学	三戸 俊和
○	○	○		

アフリカから見た環境問題 持続可能な開発



〈 内 容 〉

・プログラムの概要	講師自らのアフリカでの環境保全活動や、政府機関、国際機関等の業務に携わった経験を踏まえた、アフリカの環境問題や持続可能な開発の課題について講義します。 プログラムを通じて、みなさんと一緒に私たちに今何ができるかを一緒に考え、普段の学校での勉強等とは異なる視点からの学びの提供をいたします。こどもだけでなく、おとなも楽しめる内容です。 ・ 写真付スライドを使用した座学講義形式 ・ クイズ等 ・ 質疑応答、参加者どうしの議論タイム ・ 感想や気づきの記入 [所要時間]: 要望に対応 [最大可能人数]: 要望に対応
・準備物	＜参加者が参加当日に用意するもの＞ 筆記用具 ＜学習会等の主催者が会場に用意するものなど＞ プロジェクター、スクリーン、マイク、音響設備(会場が大きい場合)、資料印刷参加者が感想文等を記入する用紙 その他、詳細は環境アドバイザーと打合せ
・備 考	開催予定日の1か月前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

〈 プログラムの実施例 〉

- ① 講義(クイズ、参加者どうしの議論含む)(座学: 60 分程度)
- ② 質疑応答(実験: 20 分程度)
- ③ ふりかえり、まとめ、参加者の感想等の記入(座学: 10 分程度)

トータル 1時間 30 分

◎タイムスケジュールは、カリキュラムやご要望により調整いたします。

環境分野	派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
自然環境 気候変動	こども	おとな	こども・ おとな	両方(要望により 対応可)	宿理 英彦
	○	○	○		

古賀グリーンパークの樹木育成～森と環境～



〈 内 容 〉

・プログラムの概要	古賀グリーンパークの樹木の育成過程の説明、森の役割と地球環境(温暖化)との関係などの講義をします。現地での自然体験など、利用者の要望にできる限り応えます。プログラムを通じて、参加者のみなさんが森に関心をもち、自然環境の大切さ、環境保全への意識が高められます。 ・写真付スライドを使用した座学講義形式 ・古賀のグリーンパーク森づくりの歴史やこれから ・現地での自然体験(スギとヒノキの違いの見分け方、葉っぱのスタンプ作りなど) [所要時間]:30～40 分 [最大可能人数]:25 人
・準備物	＜参加者が参加当日に用意するもの＞ 筆記用具、(現地体験の場合)帽子、水筒 ＜学習会等の主催者が会場に用意するものなど＞ プロジェクター、スクリーン、マイク・資料印刷 現地活説明が伴う場合は、参加者の保険の加入 その他、詳細は環境アドバイザーと打合せ
・備 考	開催予定日の1か月前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

〈 プログラムの実施例 〉

・講義 (写真付スライドを使用した座学:30～40 分程度)

※現地体験をご希望の場合のタイムスケジュールは、ご要望により調整いたします。



環境分野
自然環境

派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
こども	おとな	こども・おとな	両方(要望により対応可)	宿理 英彦
○	○	○		

古賀海岸松原の保護



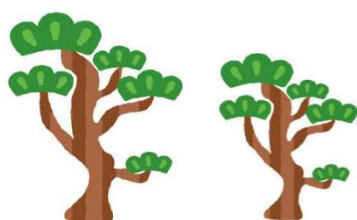
〈 内 容 〉

・プログラムの概要	古賀の海岸線にひろがる白砂青松は、古賀の財産です。古賀の松原の歴史経緯、松枯れの原因や保護作業、松原被害の実態と対策について学ぶことで、環境保全の大切さ、地元の方だけでなく古賀市全域でこの財産を守る意識が芽生えます。 ・写真付スライドを使用した座学講義形式 ・古賀海岸の松原の歴史と今後の保全について ・被害の原因や対策 ・現地体験(現状説明、清掃活動など) [所要時間]: 30～40 分 [最大可能人数]: 25 人
・準備物	＜参加者が参加当日に用意するもの＞ 筆記用具、保険代などの実費 ＜学習会等の主催者が会場に用意するものなど＞ プロジェクター、スクリーン、マイク、資料印刷、 現地活説明が伴う場合は、参加者の保険の加入、松葉カキ、ボランティア袋、その他、詳細は環境アドバイザーと打合せ
・備 考	開催予定日の1か月前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

〈 プログラムの実施例 〉

・講義（写真付スライドを使用した座学: 30～40 分程度）

※現地体験をご希望の場合のタイムスケジュールは、ご要望により調整いたします。



環境分野	派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
自然環境 気候変動	こども	おとな	こども・ おとな	両方（要望に より対応可）	宿理 英彦、吉見 一郎 中屋 允雄、武田 京子 日高 禮子、高野 勝代 須賀 信明
	○	○	○		

ツルレイシ(ゴーヤ)のグリーンカーテン講座



〈 内 容 〉

・プログラムの概要	地球温暖化について講義を通じて学び、自分たちが普段の生活の中で何が出来るかを考えて話し合い、地球規模の問題もひとりひとりが自分事としてとらえることで解決策を考えます。その後、実際にツルレイシの種まきからグリーンカーテンに育つまでの育成経験を通じて地球温暖化について身近に感じてもらいます。 ・写真付スライドを使用した座学講義形式 ・種まきからグリーンカーテンまでの一連の育成方法について実践 [所要時間]:60 分 [最大可能人数]:30 人
・準備物	＜参加者が参加当日用意するもの＞ 筆記用具、スコップ ＜学習会等の主催者が会場に用意するもの＞ プロジェクター、スクリーン、マイク、資料印刷、ジョーロなど 土、種などのその他、詳細は環境アドバイザーと打合せ
・備 考	開催予定日の1か月前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

〈 プログラムの実施例 〉

- ・講義（写真付スライドを使用した座学:45分程度）
- ・ツルレイシの育成 種まき体験(20～30分程度)

※開催回数、タイムスケジュール等はご要望により調整可能です。



環境分野	派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
資源循環	こども	おとな	こども・おとな	座学	NPO 法人エコけん
	○	○	○		

ごみ減量と3R

〈 内 容 〉

・プログラムの概要	ごみの現状と3Rについて学ぶ講座です。ごみの中身を知ること、具体的な減量方法を見つけ、プログラムを通じて、生活の中で実践できるエコを学びます。 ・ごみの中身について ・3Rとは ・ごみ減量の具体的な方法 [所要時間]:45～60分 [最大可能人数]:要望に対応
・準備物	＜参加者が参加当日用意するもの＞ 筆記用具 ＜学習会等の主催者が会場に用意する物＞ プロジェクター、スクリーン、マイク、資料印刷、その他、詳細は環境アドバイザーと打合せ
・備 考	開催予定日の10日前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。



Reduce(リデュース 発生抑制):物を大切に使いごみを減らすこと。ごみ自体を発生させない。
Reuse(リユース 再使用):繰り返し使うこと。
Recycle(リサイクル 再生利用):ごみを資源として再利用すること。

〈 プログラムの実施例 〉

講義	}	45～60分
・ごみの中身について		
・3Rとは		
ごみ減量の具体的な方法		

環境分野	派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
資源循環	こども	おとな	こども・おとな	座学	NPO 法人エコけん
		○			

食品ロス削減

〈 内 容 〉

・プログラムの概要	食品ロスの現状と削減の必要性について学ぶ講座です。まずは、ごみの中身と内訳を知ることからはじめ、その削減のコツについて講義します。プログラムを通じて、生活の中で実践できるエコを学びます。 ・食品ロスの現状と削減の必要性 ・ごみの中身と内訳 ・食品ロスの行動に沿った削減ポイント [所要時間]:60 分 [最大可能人数]:40 人
・準備物	＜参加者が参加当日用意するもの＞ 筆記用具 ＜学習会等の主催者が会場に用意するもの＞ プロジェクター、スクリーン、マイク、資料印刷、その他、詳細は環境アドバイザーと打合せ
・備 考	開催予定日の 10 日前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

〈 プログラムの実施例 〉

講義

- ・食品ロスの現状と削減の必要性
 - ・ごみの中身と内訳
 - ・食品ロスの行動に沿った削減ポイント
- 60 分



環境分野
生活環境
気候変動
資源循環

派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
こども	おとな	こども・おとな	両方	NPO 法人エコけん
○	○	○		

環境ボードゲームワークショップ

〈 内 容 〉

・プログラムの概要	環境アドバイザーが自作したボードゲームで、参加者の環境保全の意欲を高め、エコ暮らしのコツを学びます。ボードゲームは1班4～5名で体験し、自身ができるエコ行動を見つけます。 ・ 地球温暖化のしくみについて ・ 地球温暖化の影響について ・ 環境ボードゲーム体験 [所要時間]:60 分 [最大可能人数]:150 人
・準備物	＜参加者が参加当日用意するもの＞ 筆記用具 ＜学習会等の主催者が会場に用意するもの＞ プロジェクター、スクリーン、マイク、資料印刷、その他、詳細は環境アドバイザーと打合せ
・備 考	開催予定日の 10 日前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

〈 プログラムの実施例 〉

講義

- | | | |
|--|---|------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化のしくみについて ・地球温暖化の影響について ・環境ボードゲーム体験 | } | 60 分 |
|--|---|------|



環境分野	派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
気候変動	こども	おとな	こども・おとな	座学	吉見 一郎 須賀 信明
		○			

家庭の省エネで地球を守ろう！



〈 内 容 〉

・プログラムの概要	地球温暖化の現状と災害の概略について、市民ひとりひとりが「今、できること」を考え、実践する事を目標に「うちエコ診断」などを紹介・実施します。 ・ 地球温暖化の現状と災害の概略説明 ・ 今、自分たちができることを紹介 「うちエコ診断」、「エコふぁみ紹介」など [所要時間]:40 分 [最大可能人数]:30 人
・準備物	＜参加者が参加当日に用意するもの＞ 筆記用具 ＜学習会等の主催者が会場に用意するものなど＞ プロジェクター、スクリーン、マイク、スピーカ、資料印刷、その他、詳細は環境アドバイザーと打合せ
・備 考	開催予定日の1か月前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

〈 プログラムの実施例 〉

- ・地球温暖化の現状と災害の概略説明 10分
- ・今、自分たちができることを紹介
「うちエコ診断」(自分で WEB 診断、診断士による対面診断) 15分
- 「エコふぁみ紹介」(スマホにインストール～抽選で県産品 GET まで)15分



環境分野	派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
自然環境	こども	おとな	こども・おとな	体験	中屋 允雄 山本 節子
	○	○	○		

水辺の楽校

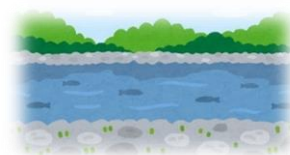


〈 内 容 〉

・プログラムの概要	川の生物調査とつかまえた指標生物を用いて生物学的 水質判定を行います。水生生物の調査と同時に水生生物と 水質の関係を学びます。 ・川の生きものの調査 ・屋内にて水質判定 ・「私のエコチャレンジ宣言書」を作成して発表 [所要時間]:150 分 [最大可能人数]:15人
・準備物	<参加者が参加当日に用意するもの> 汚れてもいい服装、濡れてもよい靴、筆記用具、網、帽子、 水筒、タオル、着替え、保険代実費 <学習会等の主催者が会場に準備するものなど> プロジェクター、スクリーン、会場、保険加入、 当番医の確認、資料印刷
・備 考	開催予定日の15日前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

〈 プログラムの実施例 〉

- ① 集合
 - ② 現地へ移動(市のバス利用可)(20 分程度)
 - ③ 水生生物採集の仕方、魚の住む環境、危険個所説明、川の生きものの調査、採集した水生生物・魚の仕分け(40分程度)
 - ④ 屋内に移動して水質判定(50分程度)
 - ⑤ 解散
- ◎タイムスケジュールは、カリキュラムやご要望により調整いたします。



環境分野	派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
自然環境	こども	おとな	こども・おとな	両方	中屋 允雄
	○	○	○		

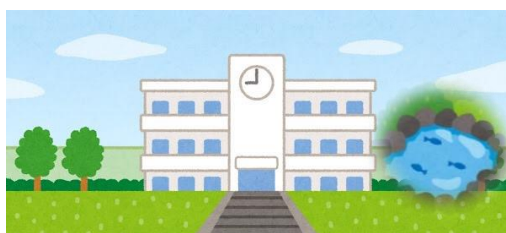
学校ビオトープの計画・保全活動・生物調査



〈 内 容 〉

・プログラムの概要	学校ビオトープを通じて、自然や野生の生きものとの触れ合う機会が少なくなった子どもたちに四季折々に変化する自然や生きものに、体験学習という形で日常的に触れる機会をつくれます。 ・ビオトープの保全活動(大人対象) ・ビオトープの生物調査(子ども対象) ※項目ごとに別日程で各60分 [所要時間]: 60 分 [最大可能人数]: 15人
・準備物	<参加者が参加当日に用意するもの> [保全活動]: 汚れてもいい服装、長靴、帽子、鎌、スコップ [生物調査]: 網、帽子 <学習会等の主催者が会場に準備するものなど> 座学の為、プロジェクター、スクリーン、会場、保険加入
・備 考	開催予定日の10日前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

◎タイムスケジュールは、カリキュラムやご要望により調整いたします。



環境分野	派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
自然環境	こども	おとな	こども・おとな	座学	山本 節子
	○	○	○		

ほたるの楽校



〈 内 容 〉

・プログラムの概要	ほたるは水、土、空気のどれが汚染されても生きられないことから環境のバロメーターともいわれています。そんなほたるの一生、世界と古賀のほたる、ほたると里山の環境問題、ほたるクイズなどを通じて古賀の自然環境を楽しく学びます。 ・ほたるクイズ ・ほたるの一生、古賀のほたるについて ・里山の環境について [所要時間]:50 分 [最大可能人数]:50人
・準備物	＜参加者が参加当日に用意するもの＞ 汚れてもいい服装、濡れてもよい靴、筆記用具、網、帽子、水筒、タオル、着替え、保険代実費 ＜学習会等の主催者が会場に準備するものなど＞ プロジェクター、スクリーン、会場、保険加入、当番医の確認、資料印刷
・備 考	開催予定日の20日前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

〈 プログラムの実施例 〉

- ① ほたるクイズ、エコカルタ(20分程度)
- ② ほたるの一生、古賀のほたるについて(20 分程度)
- ③ 里山の環境を考える(10分程度)

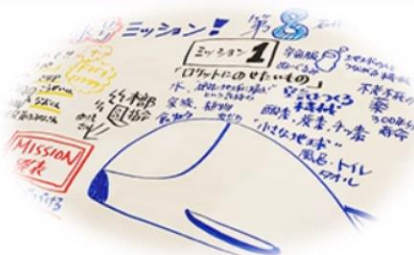
◎タイムスケジュールは、カリキュラムやご要望により調整します。



環境分野
自然環境
生活環境
気候変動
資源循環

派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
こども	おとな	こども・おとな	座学	一般社団法人 サステナビリティ・ ダイアログ
○				

宇宙船地球号ミッション！



〈 内 容 〉

・プログラムの概要	持続可能な社会について、地球の循環の仕組みを学びながら、暮らしの幸せについても考える連続2回の講座。本部からのミッションをクリアするため、話し合い・智恵を絞って自分達の「宇宙船」を作り上げていきます。対話や※<u>グラフィックレコーディング</u>の手法も練習し、オンラインで他開催地域との交流・意見交換も行います。 [所要時間]:150分×2日 [最大可能人数]:16人/会場
・準備物	<参加者が参加当日に用意するもの> 特になし <学習会等の主催者が会場に準備するものなど> パソコン4~5台、インターネット接続環境、ふせん、マーカーペン、模造紙、收音マイク(あれば)、その他詳細はアドバイザーと打ち合わせ
・備考	開催予定日の4か月前までに打合せをお願いします。 (外部)講師料等の実費は利用者負担です。 チームを組んで、一緒に企画・運営ができると有難いです。

※グラフィックレコーディング

話し合い、セミナー、インタビュー等の内容をイラストと文字を用いてリアルタイムで記録して保存する方法。議事録を図解化したもの。



環境分野	派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
自然環境	こども	おとな	こども・おとな	体験	子どもの野外活動をすすめる会
	○		○		

スウェーデン発！ムッレ教室



〈 内 容 〉

・プログラムの概要	五感をつかって草花や生きものの観察をします。「体験」や「遊び」を通して、人間も自然の一部であるという、自然や生きものへの気遣いと責任を育みます。わずかな自然環境があれば、校庭や園庭、遠足先での公園など、どこでも教室を開くことができます。内容は季節やテーマによって変わります。発達段階に応じた子ども主体の自然教育プログラム。0歳から小学校高学年まで参加できます。 [所要時間]:90 分～120分 [最大可能人数]:35人
・準備物	<参加者が参加当日に用意するもの> 長袖・長ズボン・帽子・水筒 ※少雨決行時は雨がっぱ <学習会等の主催者が会場に準備するものなど> 季節やテーマに合わせて準備します
・備 考	開催予定日の30日前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

〈 プログラムの実施例 〉

- ① 自己紹介
- ② 約束ごとの確認
- ③ からだをうごかそう
- ④ 虫をさがそう
- ⑤ アクティビティ
- ⑥ 水辺の観察
- ⑦ みんなの感想

90分



環境分野	派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
資源循環	こども	おとな	こども・おとな	座学	原田 典元
	○	○	○		

天ぷら油のリサイクル

〈 内 容 〉

・プログラムの概要	使い終わった天ぷら油の処理ってみなさんどうされていますか。結構困りますよね。食料品用廃油の年間廃棄量の約半分が家庭から廃棄されたものといわれています。この講座は、家庭から出る天ぷら油(食用油)のリサイクルのしくみやリサイクル用途、流した時の環境への影響などの講義を通じてリサイクルの大切さをお子さんから大人まで楽しく学べる内容となっております。小学校での授業にもおすすめです。 [所要時間]:45～60分 [最大可能人数]:50 人 [必要なサポーター数]:1人
・準備物	<参加者が参加当日用意するもの> 筆記用具 <学習会等の主催者が会場に用意するもの> 会場や場所に応じて相談 その他、詳細は環境アドバイザーと打合せ
・備 考	開催予定日の 10 日前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

〈 プログラムの実施例 〉

- ・自己紹介
- ・教材を用いての講義
- ・リサイクル事例の紹介
- ・質疑応答

60 分



環境分野	派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
自然環境	こども	おとな	こども・おとな	両方	K スポ
	○		○		

きらきら自然学校



〈 内 容 〉

・プログラムの概要	生きものに詳しい子どもたちはもちろん、生きものの探しを初めてする子どもたちでも楽しめる自然体験のプログラムです。森や水辺などの自然の中で、生きものを探したり、遊んだりしながら活動します。学校や団体の要望に応じて、“自然は、おもしろい♪”と思えるプログラムを行います。 [所要時間]: 60～180分 [最大可能人数]: 25人
・準備物	<参加者が参加当日用意するもの> 特になし <学習会等の主催者が会場に用意するもの> 保険加入 その他、詳細は環境アドバイザーと打合せ
・備 考	開催予定日の 10 日前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

〈 プログラムの実施例 〉

- はじまりの会
 - ・アイスブレイク
 - ・自然の話
- 自然の中での危険について
- ネイチャーゲーム
- 生きものの探し
- 自然の中でゲーム
- 生きものについて学ぶ・調べる・まとめる
- まとめの話

60～180分



環境分野
生活環境
気候変動
資源循環

派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
こども	おとな	こども・おとな	両方	渡邊 裕子
○	○			

地球と暮らし～ごみから考える環境問題～



〈 内 容 〉

・プログラムの概要	地球環境の変化や私たちの生活とのつながり、影響を知り、持続可能な社会のために暮らしの中でできること(選択)を考えます。 日本と世界の異常気象の現状を確認し、私たちの暮らしによる大量生産・大量消費・大量廃棄による環境問題について知り、自分でできることを考えます。 [所要時間]:50～60 分 [最大可能人数]:50 人
・準備物	<参加者が参加当日用意するもの> 特になし <学習会等の主催者が会場に用意するもの> プロジェクター、スクリーン等 その他、詳細は環境アドバイザーと打合せ
・備 考	開催予定日の 15日前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

〈 プログラムの実施例 〉

・説明:20分 ・話し合い:15分 ・発表:5～10分 ・まとめ:15～20分	50～60 分
--	---------



◎時間やプログラム内容はご要望により調整いたします。

環境分野
生活環境
気候変動
資源循環

派遣対象			座学・体験	環境アドバイザー
こども	おとな	こども・おとな	座学	渡邊 裕子
○	○			

暮らしの中でできる気候変動対策



〈 内 容 〉

・プログラムの概要	気候変動と環境と私たちの暮らしのつながりを知り、省エネや節水、ごみ減量等の暮らしの中でできる気候変動対策について学ぶことでエコ暮らしの実践(節電・節水・ごみ減など)につなぎます。 [所要時間]:45～90分 [最大可能人数]:50人
・準備物	＜参加者が参加当日用意するもの＞ 特になし ＜学習会等の主催者が会場に用意するもの＞ プロジェクター、スクリーン等 その他、詳細は環境アドバイザーと打合せ
・備 考	開催予定日の15日前までに打合せをお願いします。 会場費、資料代、材料代、保険料等の実費は利用者負担です。

〈 プログラムの実施例 〉

講座(45～90分)
※90分の場合は体験を含みます。

◎時間やプログラム内容をご要望により調整いたします。



